

潘麗 パンリー二胡ライブ in 東京 自由構想

出演者 Profile

潘麗 (PanLi パンリー)

中国上海在住 安徽省生まれ。4歳より二胡を学び各地のコンクールで受賞する。16歳で上海音楽学院に入学、卒業後二胡の指導に当たると共に演奏家として多彩なライブ活動を展開。近年上海ジャズフェスティバル、上海ワールドミュージックフェスティバルなど国際的な大型音楽イベントに多数出演。確かな演奏技術と即興演奏もこなす豊かな音楽性で、国際都市上海に集う世界各国のミュージシャンと、ジャズからラテン、舞踊、舞台芸術に至るまでジャンルを越えて数多くの共演を果たし、彼らから熱烈な支持を得ている。フランスのフェスティバル参加、中国中央テレビCCTV音楽専門チャンネルに出演演奏するなど、活躍の幅を広げている。2013年の初来日をきっかけに岐阜県を中心に東京、名古屋でソロコンサートを行う。2015年下呂市ふるさと観光大使、2016年岐阜県日本中国友好協会文化大使に任命される。中国にて多くの友好イベントに参加。現在潘麗二胡芸術工作室主宰し後進の指導及び多数の外国人への指導にあたるほか、二胡セミナーを通じ、伝統楽器としての二胡の魅力と現代二胡音楽の魅力を発信し続けている。二胡の新しい可能性を追求する取り組みが上海テレビ外国語放送、NHK大阪「おはよう関西」で「二胡進化論」として紹介される。



【特別ゲスト】甘建民

安徽省芸術学校にて後に潘麗が師事した童文忠氏に師事、安徽師範大学音楽部二胡専攻を首席で卒業後、安徽省民族楽団でソリスト兼首席を務める。全国ツアー、ラジオ番組での二胡演奏、テレビドラマの音楽収録でも活躍。1990年来日、東京学芸大学に留学。CDアルバム「Mother's Poem」「Voice of China」「故郷」のほか2015年6月から2017年2月まで、キングレコードより「眠れる風の二胡」「はかなき恋の二胡」「癒しと情熱の二胡」「出会いと別れの桜二胡」の4枚のアルバムをリリース。台湾で「漂之韻」をリリース。NHK「お元気ですか日本列島」、教育テレビ世界史の音楽収録、ラジオ番組の生出演などで活躍中。現在東京在住。甘建民二胡学院院長。黄山二胡楽団芸術総監督・団長。日本二胡振興会副会長。中国民族管弦楽学会胡琴專業委員会理事。

MAKI code "M" -piano-

《code "M" 主宰&作編曲家&ピアニスト》
東京藝術大学作曲科卒。企画&作編曲&演奏をこなすマルチアーティスト。code "M" を2000年設立後、複数のコンセプトライブを年間十数本、定期的に開催。プロデューサーとして、FIFA等の国際組織、国内外の企業、学校法人のイベントを数多く手掛ける。作曲家としては、独奏からオーケストラまで、舞踊への提供は空中パフォーマンスから歌舞伎まで幅広く、和楽器入りオリジナルを含め、楽曲数は200を超える。ピアニストとしても、ジャンルを問わず多くの演奏家と共演を重ねる。CDは、和洋5重奏の疾走サウンド『美宇宙の響宴』女性3人によるプログレ野獣バンド『Wolf Tone』初の歌アルバム『お陽さまとお月さま』等、7枚をリリース。

成城ホール



ご予約 お問い合わせ panli_tokyo2018@nifty.com

お名前、ご連絡先、人数をご連絡ください。
携帯アドレスの場合予約完了メールが届かないおそれがありますので
PCアドレスからお送りください。



3rdアルバム
「弦之随想 String Capriccio」
2017年10月リリース

パンリー ホームページ
<http://panlierhu.com/jp/>



・電車：小田急線「成城学園前駅」下車 徒歩4分
・バス：成 01・02・04・05・06・歳 20・21 「成城学園前駅西口」下車、徒歩5分
波 24・都立 01・等 12・用 06・玉 07 「成城学園前駅南口」下車、徒歩4分